

決算書と法人税申告書とのつながりを理解する

# 1日で理解する！法人税申告書の書き方

開催日：2018年11月21日(水) 10:00～16:45

会場：大阪産業創造館 5階(研修室A・B)

講師：御堂筋税理士法人 社員 **香取 圭 氏**

略歴：

1978年神戸生まれ。大阪学院大学卒業。2004年税理士登録。大阪市内の税理士事務所勤務を経て、2008年小笠原河原事務所(現：御堂筋税理士法人)入社。中小オーナー企業に税務会計面で精度の高い業績管理をサポート。また、社長の想いを形にするため、従業員を巻き込んだ経営計画を策定。計画実行に向けて、ファンリレーターとしても会議に参画。幹部へのコーチングなどを行い、全方位でお客様の経営を支援している。最近では中小企業の出口戦略である事業承継やM&Aなどのサポートも多数実施。企業のノウハウを途絶えさせないようにサポートし、中小オーナーの相続対策も積極的に行なっている。

## 特色

経理担当者が毎年直面するのが決算です。その中でも法人税申告書の作成には相当な知識が必要です。法人税法や会計基準は毎年改正され、税務調査ではその改正にもとづいた処理が正しく行われているかをチェックされます。

法人税法で注意すべき点や申告書の構造を理解することは、経理担当者として必須の知識です。また、昨今の税制改正などは複雑なものが多く、税制特典を受けるには事前申請が必要なものもあります。

このセミナーでは、法人税の基礎から復習し、サンプル会社の検証を交えながら、法人税申告書の作成について取り組んでいただきます。これにより、自社に帰ってスムーズに法人税申告書を作成できるようしていきます。また、税制改正で留意すべき点も解説いたします。

## カリキュラム

録音・録画はご遠慮下さい。

### 1. 法人税の基礎を復習する

- (1) 申告書を作成するに当たっての根本である法人税法22条を理解する
  - ・ 所得金額を算定するための、一般に公正妥当と認められる会計処理基準とは
- (2) 決算調整項目と申告調整の項目とは
- (3) 決算書の利益から法人税の所得計算までを理解する。
- (4) 法人税申告書別表の全体構造を概観する。

### 2. 法人税申告書の別表4と別表5を理解する

- (1) 別表4を理解する。
- (2) 別表4と損益計算書のつながり
- (3) 別表4と貸借対照表のつながり
- (4) 別表4の計算ステップ
- (5) 別表5(1)貸借対照表と株主資本等変動計算書のつながりを理解する。
- (6) 別表4と別表5(1)を理解する。

### 3. サンプル会社で別表を検証する

- (1) 別表4と損益計算書
- (2) 別表5(2)法人税など租税関係の取扱い
  - ・ 損金の額に算入しない租税公課とは
  - ・ 損金の額に算入される租税公課の損金算入時期とは
  - ・ 事業税及び地方法人特別税の損金算入の時期の特例とは

- (3) 別表4と別表5(2)法人税など租税関係の取扱いについて
- (4) 別表6(1)控除所得税額を計算する
- (5) 別表8受取配当益金不算入額を計算する
  - ・ 二重課税とは
  - ・ 益金不算入の対象となる株式等の区分について理解する
- (6) 貸倒引当金を設定する
- (7) 寄附金の計算をする
- (8) 交際費の限度額を計算する
- (9) 別表4の所得金額を別表1に転記し法人税額を計算する
- (10) 別表の計算ステップを理解する

### 4. 法人税の決算対策

- (1) 法人税の決算対策の心構え  
～会社の節税、目の付け所10ヶ条～
- (2) さまざまな法人税の決算対策

必ず電卓をお持ちください

**参加申込書** ( \*個人情報の取り扱いに関して、私は貴社の「個人情報に関する利用目的」を確認、同意の上、申込みます。 ) 受講料：会員...23,760円 一般...31,320円 (参加者1名様、消費税等・テキスト代を含む)

11/21(水) 1日で理解する！法人税申告書の書き方

【 FAX .06-6271-1286 りそな総合研究所 行 】

貴社名				区分	MS・会員・一般	会員番号		
受講票送付先	〒			連絡担当者	部署・役職			
					ふりがな			
					氏名			
業種(具体的に記入してください)				E-Mail				
TEL	( )	FAX	( )	取引店	支店			
参加者 ( )内にふりがなをご記入ください。	氏名	( )	部署	役職				
	氏名	( )	部署	役職				
	氏名	( )	部署	役職				
当社使用欄	替 / 振 (会・個)	入力日 /	発送日 /	受講料	円	作成日 /	発送日 /	同・別

会員の方：入会時にご選択いただきました「口座振替」あるいは「お振込み」のどちらかのお支払い方法になります。[お問い合わせ先] 一般の方：受講票とともに請求書をお送りいたします(原則)。セミナー開催前日までにお振込みください。 06-6203-9472  
\* キャンセルはセミナー開催前営業日の17時までにご連絡ください。それ以降のキャンセルは、受講料全額をいただきます。なお、参加申込みが少数の場合や講師の病気等により、開催を中止させていただく場合があります。 研修担当 ㊟